

もしかめ選手権大会(小岩会場)開催時のイベントについて

北小岩けん玉クラブ

11月20日(土)にもしかめ選手権大会を開催いたします。
当日にご参加される方々にけん玉をさらに楽しんで頂くことを目的に、大会形式のイベントを行います。
クラス分け、選技表、実施方式等を以下に記載致しますので、ご確認ください。

開催予定の時間帯：

14:30～16:00

(もしかめ開始後30分経過し、残り数名になった段階で、級位クラスから始めます)

クラス分け：

名人クラス (五段以上、および四段以下の希望者)

段位クラス (準初段から四段まで、および1級以下の希望者)

級位クラス (1級まで)

表彰：

各クラス3位まで表彰対象とする。

選技表：

級位クラス (1級まで)	段位クラス (準初段から四段、および1級以下の希望者)	名人クラス (五段以上、または希望者)
1.大皿	1.つるしとめけん	1.つるしとめけん
2.小皿	2.うらふりけん	2.うらふりけん
3.中皿	3.はねけん	3.ふりけん～(持ち替え)～はねけん
4.ろうそく	4.地球回し	4.はねけん～(持ち替え)～地球回し
5.とめけん	5.うぐいす～けん	5.うぐいすの谷渡り
6.飛行機	6.玉つきさし	6.一回転飛行機
7.ふりけん	7.灯台～さか落とし	7.一回転灯台～さか落とし
8.大皿～けん	8.けん先すべり	8.つるし一回転飛行機
9.小皿～けん	9.県一周 (中皿～けん)	9.灯台～けん
10.中皿～けん	10.ペンギン中皿～けん	10.天地二段

補足説明：

大皿～けん：玉を引き上げて大皿に乗せた後に玉をけんにさす

小皿～けん：玉を引き上げて小皿に乗せた後に玉をけんにさす

中皿～けん：玉を引き上げて中皿に乗せた後に玉をけんにさす

使用するけん玉の規定：

特になし

- ・競技途中でのけん玉の交換も可(技ごとにけん玉を変更しても良い)とする
- ・けん玉協会の認定、および推奨の有無を問わず、認定品に準じた大皿、小皿、中皿、けん先が備わっているものであれば、どのようなけん玉を用いても良いものとする
- ・太陽、サンライズ等のパフォーマーサイズのけん玉や、トロフィーサイズのけん玉、ミニサイズのけん玉、金属製のけん玉等も可

名人クラス、および段位クラス

実施方式：

10 種目各 1 回試技(計 10 試技)のポイント獲得数を競う複数ラウンド制とする。

実施内容：

- ・1 回のラウンドにつき、10 種目各 1 回試技(計 10 回の試技)を行う
- ・試技は選技表の 1 種目目から全員が一斉に行う
- ・1 回の成功につき 1 ポイントを獲得する
- ・10 種目の試技を行った後、獲得ポイント数を確認し、そのラウンドで最もポイントの低い選手が敗退となる
- ・残った選手は次のラウンドを開始する
- ・次のラウンド以降も同様に 10 種目の試技を行い、そのラウンドで最もポイントの低い選手が敗退となる
- ・最後の一人になるまで続ける
- ・最もポイントの低い選手が同点で複数名いる場合、同点の選手は全て敗退となる。
- ・全員が同点となった場合は、全員が次のラウンドに進むこととする
- ・表彰対象は 1 位から 3 位までとし、2 位、3 位は 1 位が決定となったラウンドまでに獲得したすべてのラウンドのポイントの合計によって決定する。
- ・2 位、3 位の決定にあたって、ポイントの合計が同点であった場合には、ラウンドで用いる 10 種目の技を用いたサドンデス方式により順位を決定する。
- ・7 ラウンドが終了した時点で勝者が未定の場合は、主催者判断により実施方式を変更することができるものとする。

級位クラス

実施方式：

10 種目各 2 回試技のサドンデス制とする。

実施内容：

- ・選技表の 1 種目目から始める。
- ・各種目 2 回チャレンジが可能
- ・2 回のうち、1 回でも成功すれば次の種目に進める
- ・2 回とも失敗したらその技で敗退となる
- ・最後の一人になったものが優勝者となる